

卒研生アンケート

環境・社会基盤工学科 A.T.

Q1 卒業研究に着手したのはいつ頃からですか？

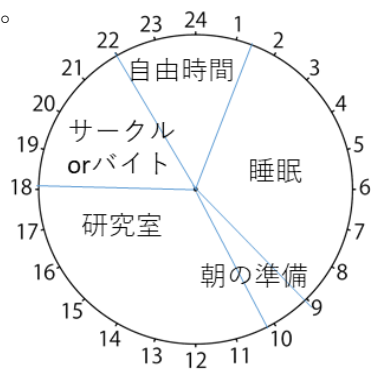
3年生の10月ごろから始めました。
本格的に始めたのは3年生の3月ごろです。

Q2 卒業研究ではどのような研究に取り組みましたか？

ダムや橋梁などの部材厚の大きいコンクリートは温度によるひび割れが生じることがあり、このひび割れを起こさないように事前に検討することが必要です。
この検討として、発泡スチロールの簡易装置と熱伝導解析を組み合わせたコンクリートの断熱温度上昇特性の推定手法に関する研究を行っています。

Q3 卒研期間中のスタンダードな過ごし方を教えてください。

朝が弱いので、夕方に予定のない日は11時ごろに行くことが多いです。
サークルとバイトがない日はもう少し遅くまで学校にいる日もあります。



Q4 ①卒研中、一番苦労したことは何ですか？どのように乗り越えましたか？

②卒研に取り組んでいる期間で、楽しかったことや一番印象に残っていることは何ですか？

(①か②を選んで回答してください。)

(②) 講演会で300人ほどの前で発表したことが一番印象に残っています。

とても緊張しましたが、自信もつながらいい経験になりました。

また、講演会や建設現場など普段行くことがない様々な場所に連れていってもらえるのが、とてもいい経験になっています。

Q5 卒研に取り組んでいる間の息抜き方法を教えてください。

私はアカペラサークルに所属しており、週2回ほど活動しています。
アカペラサークルは学年や学科関係なしに仲良く、毎回の練習が楽しいです。
4年生になりサークルに行かなくなる人もいますが、
研究室以外の人たちと会話をできるので息抜きにおすすめです。

Q6 これから県大を目指す高校生にアドバイスをお願いします。

私は橋梁に興味を持ち、土木が学べるこの大学に入学しました。
現在は自分のやりたかったコンクリートの勉強ができてとても充実しています。
皆さんも自分がやりたいことならどれだけでも頑張れると思うので、夢に向かって頑張ってください。
やりたいことが決まってもなくても県大ではいろいろなことが学べるので、
学生生活で将来の夢を見つけるのもありだと思います。